

野庭住宅・野庭団地 未来につなぐ会

令和7年7月31日（木） 15：00～17：00
会場：なごみのば

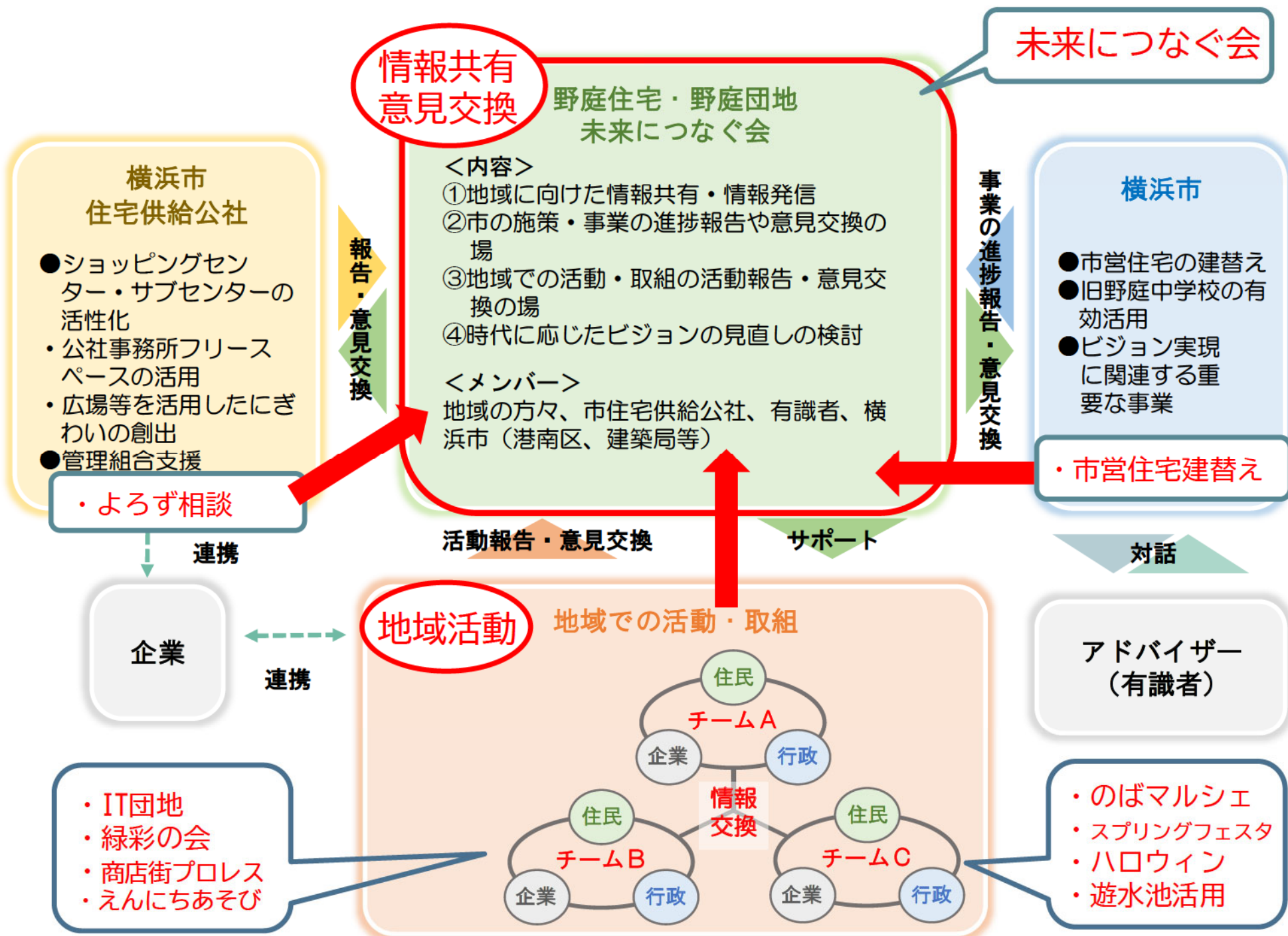
＜＜報告事項＞＞

1. つなぐ会の役割について
2. つなぐ会のメンバーについて
3. イベントや取組の報告
4. お手伝いプロジェクトトークイベント報告
5. 市営住宅の建替えスケジュールについて

＜＜意見交換＞＞

6. みらいビジョン・つなぐ会の認知度向上について
7. つなぐ会における新たな愛称について
8. つなぐ会のこれからのあり方について（意見交換）
9. その他、意見交換

1. つなぐ会の役割について





野庭住宅・野庭団地みらいビジョン

10年・20年先のまちの将来を考え

【再生の目標】

みんながつくる魅力あるまち野庭

【再生の方針】

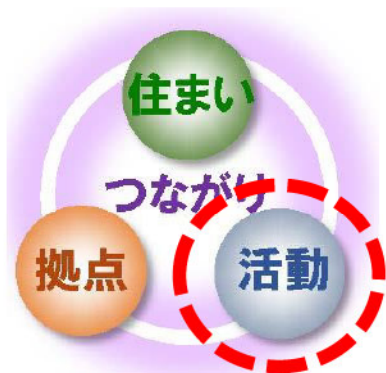
活動：地域活動が続けていくための場・仕組みづくり

拠点：気軽に集まり交流できるみんなの居場所づくり

住まい：多世代が住み続けられる住まいづくり

つながり：人・道・移動・情報等の地域の多様なつながり
づくり





再生の方針 「活動」

地域で取り組んでいきたい取組を関係者で議論し具体化しながら、活動の活性化を図ります

実現に向けた取組イメージ(案)

- ① 関係主体の協働による野庭住宅・野庭団地の再生に向けた体制づくりと取組の具体化
- ② まちの魅力を向上させる地域活動の活性化

・えんにちあそび
(のびのびのば園、
なごみのば)



・緑道での活動
(みどりいきいき)





再生の方針 「拠点」

世代を問わず、生活利便機能の強化・充実、生きがいづくりの場の創出・拡充や、新しい価値観・ライフスタイルに合う新たな魅力的な拠点づくりや取組を推進します

実現に向けた取組イメージ(案)

- ①多様な拠点の場づくり
(商業機能の充実、多世代交流の場、働く場など)
- ②住宅の建替えや余剰地活用による新たな機能の導入
- ③身近な小拠点づくり (集会所の地域開放)
- ④にぎわいや利便性を高めるための拠点づくり
- ⑤広場等を活用したにぎわいの創出



・にぎわい
(のぼサブセンターまつり)



・にぎわい
・利便性
(移動販売)



・にぎわい
(のぼマルシェ)



再生の方針 「住 ま い」

住まい

将来にわたりまちを持続させるため、高齢者が安心して住み続けられる環境を整えるとともに、新たな若い世代を呼び込み、若い世代も住み続けたいまちをつくります

実現に向けた取組イメージ(案)

- ①市営住宅の建替えによる高齢者の継続居住とファミリー世帯の誘導
- ②多様な主体による、分譲団地の管理に係る支援体制の構築及び新たな魅力づくり（IT団地等）
- ③若い世代を呼び込む住み替えの仕組みづくりと住まい方のプロモーション

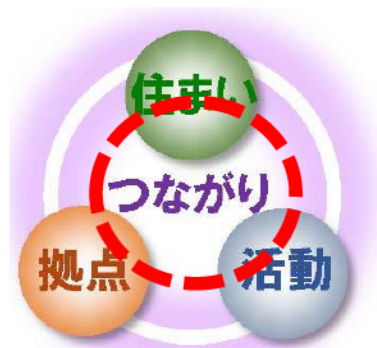


・ 住まい
（市営住宅
建替事業）

・ 住まい
管理支援体制
（公社よろず相談所）

・ 住まい
（分譲大規模改修）





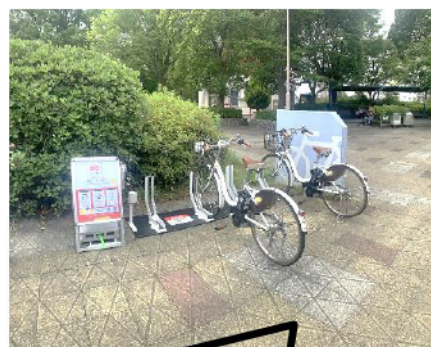
再生の方針

「つながり」

地域情報の発信により人々の活動等の多様なつながりづくりや、緑道と敷地の一体化や新たな移動手段により、住まいや拠点をつなぎます

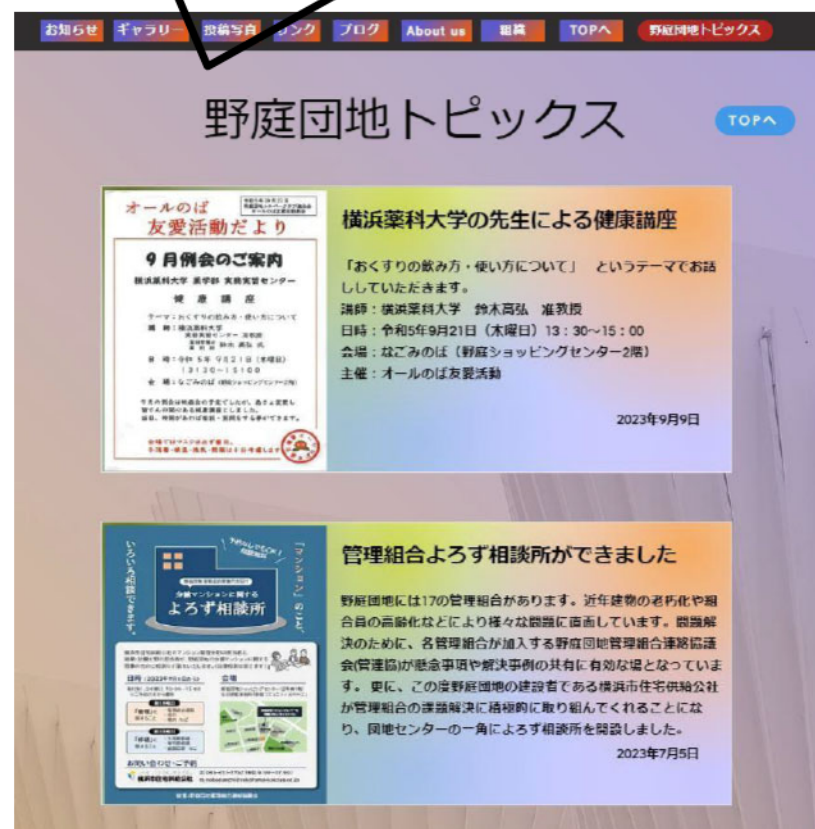
実現に向けた取組イメージ（案）

- ①地域情報を発信するプラットフォームの構築と活動のつながりづくり
- ②コミュニティのつながりを生む緑道沿いの空間整備
- ③既存の緑道・道路を活用した新たな移動手段の導入の検討



・つながり
移動手段（シェアサイクル）

・つながり
地域情報発信（団地ホームページ）



2. つなぐ会のメンバーについて

	氏名	ご所属等
会長	黒田 祐輔	野庭団地連合自治会 会長
副会長	黒川 和紀	野庭住宅連合自治会 会長
メンバー	葵 俊亮	株式会社三春情報センター
	仲程 剛	学校法人関東学院のびのびのば園 園長
	小嶋 千英子	学校法人ミネルヴァ学園 野庭幼稚園 園長
	鈴木 皓人	野庭団地 青少年指導員
	大力 洋介	野庭団地管理組合連絡協議会 会長
	長堀 幸平	野庭地域ケアプラザ 所長
	下中村 哲郎	野庭団地地区社会福祉協議会 会長
	播磨 清二	野庭住宅地区社会福祉協議会 会長
	堀部 陽介	野庭団地ショッピングセンター会 会長
	相良 俊行	無印良品 港南台バーズ
	内海 宏	【有識者】株式会社地域計画研究所 代表取締役
	松本 真澄	【有識者】東京都立大学都市環境学部建築学科 助教
	中川 哲也	横浜市住宅供給公社 賃貸事業課経営課長
	山田 暁央	横浜市住宅供給公社 街づくり事業課長
	曾我 直樹	港南区 区政推進課 課長
	小屋畑 育恵	建築局 住宅再生課 課長
	神谷 賢	建築局 市営住宅課 課長

3. イベントや取組の報告

これまで事務局が報告をしていましたが、

今回から

未来につなぐ会の皆様から「イベントや取組の報告」をしていただくように進め方を変えたいと思います。

- 1 報告書の内容についてご説明をお願いします。
※ 報告書以外の補足事項や今後の予定があればあわせて報告をお願いします。
- 2 そのほかのメンバーもそれぞれの活動や今後の予定についても報告をお願いします。

凡 例

- | | |
|---|--|
|  市営住宅 |  公益施設 |
|  分譲団地 |  公園 |
|  商業・店舗 |  遊水池 |
|  野庭みどり いきいき | |
|  ベンチ 3か所設置 | |
|  移動販売 | |

【拠点】
地域ケアプラザ

交流

○健康づくり、フレイル予防



(野庭団地地区)

交流、まちの活気づくり

○こどもの日イベント、秋祭り
○秋祭り、にじいろさんご

(野庭住宅連合自治会)

遊水池の有効活用

○ビオトープ、やご放流



(野庭団地第2遊水池水辺愛護会)

【拠点】
なごみのば

みどりのまちづくり

○ のば緑彩の会

(野庭団地連合自治会、
のば 緑彩の会など)



名称	野庭みどりいきいき
取組	〈進捗状況〉 緑道の花壇が計画通り完成し、補助金によらない花壇の維持管理がスタートしました。完成した花壇は団地内だけではなく近隣地域の方々から注目されています。3月には活動団体である「のば緑彩の会」の功績が認められ、港南区長から表彰されました。 懸念だった維持管理のための費用については、新年度から連合自治会と管理組合連絡協議会から支援をいただくことが決まり、更に横浜市緑の協会に加盟して花苗の格安調達も可能になりました。 日々の水やりや手入れ、かなりの重労働になる春と秋の一斉模様替えでは、住民の方々から優しい声掛けや手伝いの申し入れがあり励みになっています。 〈今後の予定〉 横浜市地域緑のまちづくり事業3か年の成果報告書を横浜市緑の協会の支援を得て作成します。 (主催:野庭団地連合自治会)



名称	遊水池を小学生の環境教育の場に活用
取組	7月9日(水)に、学校授業の一環として、下野庭小学校の児童(2年生及び3年生)の皆さんと再生したビオトープへ“やご”を放流するイベントを開催しました。 一級ビオトープ管理士の松本さんから“やご”の生態について解説していただき、近隣の野庭中央公園プールから開園準備の際にあらかじめ救出した“やご”の観察・スケッチを行い、児童たちの手でビオトープに放流しました。 児童の皆さんは松本さんの話に真剣に耳を傾け、地域・自然への愛着を感じてもらうことができました。 (主催:野庭団地第2遊水池水辺愛護会)



黒田会長から児童の皆さんへ挨拶



観察しながらスケッチ



ビオトープへ移動して児童の皆さん
自らヤゴを放流



名称	こどもの日イベント開催
取組	野庭住宅連合自治会主催の「こどもの日イベント」が、旧野庭中学校グラウンドで5/4に開催されました。 当日は天気にも恵まれ気持ちの良い晴天のもと583名が来場、子どもたちのための素敵なイベントとなりました。 また今回は野庭住宅地区を飛び越え、丸山台商店街、港南台自治会、上大岡第二町内会など他地区からも出店があり、大いにイベントを盛り上げてくださいました。 準備や運営に携わった役員の皆さま、お疲れさまでした。 (主催：野庭住宅連合自治会)



会場の様子。フリマやゲーム、軽食など素敵な出店がいっぱいです。



恒例の鼓楽彩(このいろ)さんの太鼓の演奏もあり、楽しいイベント盛りだくさんでした。



住宅連合の皆様と栗原区長





名称	秋祭り、にじいろさんご
取組	〈今後の予定〉 ○秋祭り 連合祭 野庭住宅地区連合自治会では10/5に旧野庭中学校グラウンドで秋祭りが開催されます。 そのほか、7月に七夕祭を開催し、8月 ミニ夏祭り、9月 敬老祭 を予定しています。 ○にじいろさんご(連合、未連も含め) 活動を通して、ふるさとと呼べるまち、担い手の確保、防災、減災、見守り、支え合いを進めています。 (主催：野庭住宅連合自治会)



昨年9月の秋のふれあい祭りの様子



昨年は花火があがりました



名称

健康づくりイベント＆紙ヒコーキ大会を開催

取組

フレイル予防を目的として、講師を招いた健康づくりイベントが3/2に行われました。ストレッチから始まり、フレイルチェックやレクリエーション・ゲームが行われました。正しい知識を身に付けつつ、楽しく体を動かし、地区センターに笑い声が響いていました。

後半は、子どもたちの交流を目的とした紙ヒコーキ大会が行われ、滞空時間を競って熱い戦いが繰り広げられました。会場には、色とりどりの紙飛行機が飛び交い参加者たちの笑顔が溢れていました。イベントを通して幅広い年齢の方々が一堂に会し、楽しい時間を過ごしていました。

(主催：野庭団地連合自治会)



楽しくフレイル予防



盛り上がる紙ヒコーキ大会



4. お手伝いプロジェクトトークイベント報告



『みらいトークin 野庭』 同時開催 ECO☆デコワークショップ

まちづくりについて考えるきっかけとしてのトークイベントを実施

▼実施概要

- *開催時期；2025年3月15日(土)
- *場所；野庭地区センター
- *参加人数；約90名
(みらいトークin 野庭:50名、
ECO☆デコワークショップ:40名)

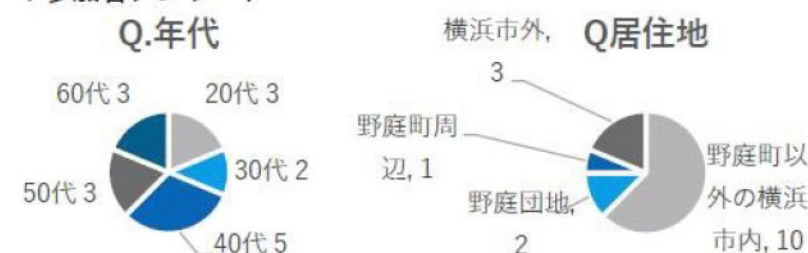
*プログラム概要

アップサイクルや団地の未来について考える
トークイベント

- ①野庭ミニ散策
- ②事例紹介トーク 交流拠点・緑のコミュニティ・アート
- ③交流会



▼参加者アンケート



*ゲスト：

- ・こずみのANNEX:酒谷粹将さん(建築家)、藤原真名美さん(建築家)
- ・TOHO LEO(東邦レオ)、熊原淳さん
- ・鶴見パブリックアートプロジェクト:岡田勉さん(象の鼻テラス
アートディレクター)、大越晴子さん(象の鼻テラス)

・様々な考え方を聞いてとても参考になった。今後の活動に
活力が得られた。
・次回開催されるとしたらまた参加したい。
・高齢化、人口減少の影響はほとんどの地域や団地でも同じ悩
み。本気で解決したい人がどれだけいるかと、役割を必要とし
ているという話から、覚悟を決めて周りを巻き込んで行動でき
るかなど、とても考えさせられる良い機会となった。

5. 市営住宅建替えスケジュールについて



野庭住宅のI・J街区の建替事業の事業者公募を進めてきましたが、J街区の建替事業については、入札参加資格を有する全グループから入札辞退届が提出されたため、7月4日に入札を中止しました。今後は再入札に向けて、対応を検討していきます。なお、I 街区については予定通り公募手続きを進めています。

想定スケジュール【I 街区】

当初スケジュールから変更はありません。

7 年度	8 年度	9 年度	10 年度	11 年度	12 年度	13 年度
事業者 選定	設計等					
	仮 移転	解体	造成・建設工事			戻り 入居

想定スケジュール【J街区】

想定スケジュール(J街区)から1年～1年半程度後ろ倒しになる見込みです。



明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

横浜 市 記 者 発 表 資 料

令和 7 年 7 月 4 日
建築局 市営住宅課

市営野庭住宅(J街区)建替事業の入札の中止について

市営野庭住宅(J街区)建替事業のPFI事業者の公募につきまして、1月14日に入札公告を行いました。入札辞退届の提出期限である7月4日までに、入札参加資格を有する全グループから、入札辞退届が提出されましたので、入札を中止しました。今後、再入札に向けて対応を検討します。

1 入札の概要

事業名称：市営野庭住宅(J街区)建替事業
事業場所：港南区野庭町600番の1
事業内容：市営住宅等整備、入居者移転支援、維持管理、余剰地活用（付帯事業）
事業期間：事業契約締結日から令和24年3月31日まで
予定価格：14,390,607,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む）
入札方法：価格と提案内容等を総合的に評価して落札者を決定する総合評価一般競争入札により実施します。

2 経緯

令和7年1月14日 入札公告
令和7年4月1日～4日 入札参加資格確認申請書の受付
令和7年4月14日 入札参加資格確認結果の通知及び提案書の提出要請
令和7年7月4日まで 入札辞退届受領
※ 入札説明書において、入札を辞退する場合は令和7年7月4日までに入札辞退届を提出することとしています。なお、入札書類及び提案書類の受付期限は令和7年7月11日でした。

3 今後の対応

再入札に向けて対応を検討します。

お問合せ先

建築局市営住宅課担当課長 神谷 賢 Tel 045-671-3665

令和7年7月4日
記者発表資料

6. みらいビジョン・つなぐ会の認知度向上について

<趣旨>

みらいビジョンや未来につなぐ会の認知度向上に向けて、事務局でポスターを作成し複数個所に掲示をしたほか、2025年6月発行の野庭ショッピングセンター商店会報に広告を出しました。

<掲示場所>

ショッピングセンター出入口扉、なごみのば、パレット、グッドフォーチュン 出入口、旧横浜銀行ガラス面、野庭地域ケアプラザ

更なる認知度向上のため、10月に開催する「第4回のばマルシェ」にも参加予定です。



ポスター



のばマルシェ(第3回)



掲示したポスター



No.35 商店会報 2025年6月

7. つなぐ会における新たな愛称について

<趣旨>

前回(R7 .2.19)の未来につなぐ会にて、新たな名称を考えたかどうかという意見がありました。

つなぐ会において皆さんと話し合いたいと思います。

○地域の愛称とする＝**一体感を出す**

・“野庭住宅・野庭団地”について愛称を考える。

○未来につなぐ会の名称・愛称とする

○未来につなぐ会の名称・愛称は変更しない(これまでどおり)

→どのような名称・愛称とするか、かつ、どのような使い方をするか

8. つなぐ会のこれからのあり方について(意見交換)

9. その他、意見交換

意見交換



閉会

○ 次回の開催は、 11月頃を予定しています。

【事務局】

横浜市中区本町6-50-10 24階

建築局市営住宅課 事業担当

(担当)松本、岩井、原田、森山

電話:671-2942

メール:kc-shieijigyo@city.yokohama.lg.jp